

千葉県水道広域化推進プラン

令和5年3月
千葉県

目 次

第1章 水道広域化推進プランの目的・位置付け等	1
第2章 現状と将来見通し	
第1節 現状	
(1) 自然・社会条件（令和2年度末）	
① 水道事業の状況	4
② 給水人口	5
③ 水需要	6
(2) 水道事業のサービスの質について（令和2年度末）	
① 水安全計画の策定状況	6
② 応急給水計画の策定状況	7
③ 危機管理マニュアルの整備状況	7
(3) 経営体制について	
① 職員の状況（令和2年度末）	8
② 業務委託の状況（平成30年度末）	10
(4) 施設等の状況について（令和2年度末）	
① 水源の状況	12
② 給水能力	13
③ 施設等（管路を除く）の状況	13
④ 基幹管路の状況	14
(5) 経営指標について（令和2年度）	
① 財政（カネ）	16
② 人員（ヒト）	19
③ 施設（モノ）	20
(6) 水道用水供給事業者の統合について	23
(7) 現状のまとめ	25
第2節 将来見通し	
(1) 水需要予測	
① 水需要予測に係る項目	26
② 予測結果	27
(2) 更新投資予測	
① 推計方法	29
② 予測結果（更新投資額の将来見通し）	30
(3) 財政収支シミュレーション	
① 予測における前提条件	32
② 予測結果	33
(4) 将来見通しのまとめ	37

第3章 広域化シミュレーションと効果	
第1節 広域化パターンの設定	
(1) 広域化パターンの定義	38
(2) 効果額の算定方法等	39
第2節 広域化のシミュレーション	
(1) 京葉ブロック	42
(2) 北千葉ブロック	45
(3) 印旛ブロック	47
(4) 香取ブロック	57
(5) 東総ブロック	63
(6) 九十九里ブロック	67
第3節 広域化の実現に向けた今後の課題	70
第4節 広域化シミュレーションのまとめ	71
第4章 今後の広域化に係る推進方針等	
第1節 今後の広域化に係る推進方針	72
第2節 当面の具体的取組内容	73
第3節 プラン策定後の対応	83
第5章 用語解説	84
参考1 君津ブロックの統合	87
参考2 管理の一体化による効果額の算定方法	88